



市工連かわらばん

第154号
(2015年9月)

一般社団法人 横浜市工業会連合会

横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル2階
〒231-0023
TEL 045 (671) 7051 FAX 045 (671) 7321

市工連ホームページ <http://www.y-shikouren.or.jp>

●「受発注相談コーナー」(相談無料)は、ホームページで。

－本号の記事－

- ① 平成28年度横浜市予算に対する市工連要望について
- ② 従業員の採用をお考えの企業様
「平成27年「よこはま就労支援プログラム」インターン実習生受け入れ企業様を募集します ～本年度第3期(最終期)の募集です～
- ③ 市工連 特別セミナー「みやぎ工業会に聞く地震対策」参加者を募集します
- ④ 中小製造業の連携を強力バックアップ!
「チームdeものづくり」応援事業 申請募集中<横浜市経済局ものづくり支援課>
- ⑤ 内陸部工業集積エリア等実態調査」実施のお知らせとご協力をお願い
<横浜市経済局産業立地調整課>
- ⑥ デザイン無料相談会を開催
市北部方面(都筑区役所)にお気軽に相談できる機会を設けました。
これを機にデザイン相談してみませんか? <横浜市経済局工業技術支援センター>
- ⑦ 金沢産業団地の秋の祭典 2015PIAフェスタ
10月23日(金)～24日(土) <(一社)横浜金沢産業連絡協議会>

①

平成28年度横浜市予算に対する市工連要望について

平成28年度予算への要望につきましても例年通り、市工連の施策検討委員並びに横浜市経済局及び横浜企業経営支援財団(IDEA)の担当者により具体的内容について意見交換会を開催し、その内容を踏まえて、市工連政策委員会で検討協議を行い要望書を作成します。なお、平成27年度予算に反映された主な要望項目について下記2に掲載しました。

1 平成28年度予算への市工連予算要望のスケジュール

- (1) 施策検討会 全体会その他、3テーマのグループごとに意見交換会を開催。
(7月～9月の間で延べ11回開催、開催時間は18:00～20:00)
- (2) 地域工業会からの個別要望の提出(8月末まで)
- (3) 施策検討会での要望案、及び地域工業会からの個別要望を取りまとめ予算要望案を作成(9月)
- (4) 政策委員会
予算要望案を検討協議の上、要望書を作成。(9月末～10月初旬)
- (5) 横浜市長に「平成28年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書」の提出(10月中、下旬)

2 平成27年度予算への反映等についての回答(主な事項)

要望に対する横浜市長からの回答文は「よこはま市工連」(平成27年7月発行)に掲載しましたが、予算への反映等で要望が実現した項目を取り出して記載します。(文章は簡略化してあります。)

〔重点要望〕

- (1) 成長分野育成ビジョン分野への参画誘導について
H27年から成長分野をはじめとする新分野への進出を目指す中小製造業を対象とし、進出事例の紹介や専門家によるコンサルティングを通じ、新分野へのチャレンジを支援することにより競争力を後押ししていく。
- (2) テクニカルショウヨコハマの発展
近年、首都圏で様々な展示会等が開催されるようになったこと等により、改めて魅力のある開催のあり方が問われていると認識している。地元企業にとって、さらに価値あるものとするため、主催者間で協議の場を設け、様々な検討を進めていく。

〔局別要望〕

- (1) 企業が連携して行う受注開拓への支援(継続)
H26年度から「チームdeものづくり応援事業」として、新たな事業展開や販路拡大を目指すグループ活動を支援。引き続き制度の定着と利活用の促進を図っていく。
- (2) 地域貢献企業、知財みらい事業などの認知度向上

本市広報パンフレットやホームページなどでPRを行っている。H26年度からは、総合的な展示会の際に横浜知財みらい企業と共同でブースを出展するなど、認知度の一層の向上を図っていく。

- (3) 地域貢献企業へのインセンティブの追加
H26年度からは、経営コンサルティングメニューの利用料優遇、助成制度「中小製造業設備投資等助成」利用資格要件緩和、本市公共工事の入札における総合評価落札方式の加点対象とすることを追加し拡充を図っている。
- (4) 工業系地域の活性化、安定した操業の確保（継続）
H27年度は、内陸部工業集積地域の土地利用の現状や立地環境等を把握するため、アンケートやヒアリングによる実態調査を実施する。
- (5) 企業誘致、市内移転等の相談など新たな工場建設に対する支援、及び助成制度の充実
中小製造業設備投資等助成制度において、工業系用途地域に移転を行う企業を対象に、土地・建物の取得費等に対する助成を実施。また、企業立地促進条例については適用期間を延長するとともに助成率や助成金上限額等の見直しを実施。
- (6) 女性従業員の採用にあたり受け入れるための設備改修費等の助成
H26年度から就業規則の見直しや専門化によるコンサルティング等助成活躍推進にかかる取り組み費用の一部助成等を行う事業を開始。H27年度からは助成内容の拡充（女性専用設備の設置費用も対象とする等）など施策の充実を図り、女性が活躍しやすい職場環境づくりを後押ししていく。
- (7) 助成制度対象業種の拡充について（IT開発ソフト事業）
「中小製造業設備投資等助成制度」の助成対象は製造業のみ。
「中小企業新技術・新製品開発促進事業（SBIR）」では産業分類上の制限は設けておらず助成対象としている。
- (8) 企業単位の健康づくり事業への参加、及びメンタルヘルス取り組みへの支援
よこはまウオーキングポイント事業はH27年度から企業の事業所単位での申込み受付、また、産業保健支援センターなどの相談機関の周知や企業のなかで従業員の健康づくりを支援する役割を担う「よこはま企業健康推進員」を養成していく。

②

従業員の採用をお考えの企業様 ～本年度第3期（最終期）の募集です～

**平成27年「よこはま就労支援プログラム」
インターン実習生受け入れ企業様を募集します**

募集しても人材が集まらない

採用してもすぐやめてしまう

自社をうまくアピールできない

採用意欲のある企業とやる気のある若手人材、職場復帰に意欲のある女性人材との橋渡しを行う、インターンシップ事業を活用して採用してはいかがでしょうか？

★インターン実習受入れのメリット

1 就職意欲の高い人材と出会える

やる気のある人材とインターン実習期間(1週間程度)を通して接することで御社に必要な人材かどうかご判断いただけます。双方の合意があればすぐに採用できます。

- ・横浜市内在住・在学・在勤の18才以上40才未満の若者
- ・横浜市内在住でキャリアブランクがあり再就職を希望する女性

2 採用募集費用の削減

登録にあたって費用は掛かりません。また、研修生は、全員インターンシップ保険の被保険者となりますが御社のご負担はありません。

3 事前研修の支援がある

ビジネスマナーやコミュニケーション能力、そして市内中小企業への理解を深めるための研修をインターン実習前に実施いたします。

★インターン受入時期：平成27年11月下旬～12月（今年度最後の募集となります）

マッチング交流会（企業プレゼン）：平成27年11月16日（月）～18日（水）のご都合の良い日

★お申込み 申込先：一般社団法人横浜市工業会連合会 TEL：045-671-7051

下記御申込書にご記入いただきFAX(045-671-7321)でお申し込み下さい。

貴社名			
所在地	〒		
役職		ご担当者氏名	
TEL		FAX	
受け入れ希望職種		希望人数	
E-mailアドレス			

本事業は、株式会社パソナが横浜市より運営を受託し、一般社団法人横浜市工業会連合会が体験就業受け入れ企業（インターン実習）を募集してマッチングを図ります。

市工連 特別セミナー みやぎ工業会に聞く地震対策

東日本大震災から4年余りが経過しましたが、記憶が薄らいではいませんか？ 最近では箱根山の噴火など、それに続く大地震の発生が懸念されております。今回、みやぎ工業会の方々をお迎えし、震災当日、3日後、1週間後、1か月後、何をしたか、何をしておけばよかったか等、貴重な体験を伺うセミナーを開催いたします。地震や洪水などの天災だけでなく人災を含めた様々な災害は、いつ「その時」がやってくるかわかりません。企業様にとってBCPを見直す機会となることと思います。是非とも御参加ください。

開催日 10月28日（水）
 時間 14：00～16：00（講演）16：30～18：00（懇親会）
 講師 みやぎ工業会専務理事 八島 和彦氏
 みやぎ工業会事務局長 青沼 廣利氏
 募集人員 60名
 会場 ワークピア 3階かもめ 横浜市中区山下町24-1（神奈川県民ホール裏）
 参加費 セミナー参加は無料
 セミナー終了後、講師及び会員同士の交流会を開催いたします。
 懇親会費：4,000円（参加申込書にご出欠の有無をご記入ください）

振込先 横浜銀行 本店営業部 普通 0093130
 横浜信用金庫 本店営業部 普通 318462
 口座名 一般社団法人 横浜市工業会連合会

市工連 特別セミナー 参加申込書

FAX: 045-671-7321

会社名			
住所	〒		
役職		氏名	
TEL		FAX	
懇親会	<input type="checkbox"/> ご出席 <input type="checkbox"/> ご欠席 （どちらかに○をつけてください）		

中小製造業の連携を強力バックアップ！

「チームdeものづくり」応援事業 申請募集中 <横浜市経済局ものづくり支援課>

横浜市は中小企業の連携を支援するため、横浜市内の中小製造業が中心となるグループが行う販路拡大及び新分野進出や、新製品開発のために必要な技術力向上や人材育成等の取組にかかる経費の一部を助成します。

3者以上で構成されたグループで、その構成員の2分の1以上が横浜市内に事業所（本社、支社、工場、研究所（部門））を置く製造業であり、かつ中小企業であること

- グループで行う研修会・勉強会や、講演会・セミナーへの参加
- グループで開発した製品をPRするホームページの新規開設やパンフレット作成
- 展示会、見本市、商談会等へのグループ出展
- グループで新製品・新技術開発や共同受注に取組むための市場動向・技術調査 等

対象経費の2分の1の額又は20万円のうち、いずれか少ない額

※千円未満は切捨て、同一団体への助成金は2年間を限度とします。

謝金、交通費（宿泊、食費は除く）、会場借上料及び設備使用料、消耗品購入費、展示会及び見本市等の出展費・参加費、印刷製本費、ホームページ開設等の広告宣伝費、調査委託費 等

申請日から平成28年2月末日まで

※対象期間内に契約、取得、実施及び支払が全て完了すること

平成27年 4月27日（月）午前9時から
 平成27年12月28日（月）午後5時まで

※予算額を超過した場合は、申請期間前に募集を終了することがあります。

申請・連絡先

横浜市経済局ものづくり支援課「チームdeものづくり」担当

〒231-0016横浜市中区真砂町2-22関内中央ビル5階

TEL：045-671-3489 FAX：045-664-4867 E-mail：ke-group@city.yokohama.jp

制度の詳細は、ホームページでご確認ください

チームdeものづくり

検索

⑤

「内陸部工業集積エリア等実態調査」実施のお知らせとご協力をお願い

横浜市では、市内内陸部で製造業を営む事業所を対象に、現在の事業活動の状況や今後の事業展開方針などを把握し、取組・施策の方向性を検討するため、アンケート及びヒアリング調査を実施しますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、今回の調査結果は、これまでに臨海部の立地企業を対象として実施した「金沢区工業団地実態調査（平成24年度）・京浜臨海部立地企業動向調査（平成26年度）」の調査結果とあわせて活用させていただきます。

- 1 調査内容 (1) アンケート調査（郵送）
対 象：内陸部の製造業 約6,300事業所
提出期日：平成27年9月18日（金）
調査項目：事業所概要、事業活動、操業環境 等
(2) ヒアリング調査
対 象：アンケートにお答えいただいた事業所の中から、約100事業所
調査時期：10月～12月（予定）
- 2 調査委託先 株式会社東京商工リサーチ
- 3 お問合せ 横浜市経済局産業立地調整課 佐藤、伊藤
所在地：横浜市中区港町1-1 電話：045-671-3485 F A X：045-664-4867
E-Mail：ke-sangyo@city.yokohama.jp

⑥

デザイン無料相談会を開催

市北部方面（都筑区役所）にお気軽に相談できる機会を設けました。

これを機にデザイン相談してみませんか？

＜横浜市経済局工業技術支援センター＞

横浜市内の中小企業の方々を対象に、工業技術支援センター主催の「デザイン無料相談会」を都筑区役所において開催します。現在の製作物をお持ちいただき、より良くするための改善点をその場でアドバイスします。自社の悩みは他社の悩みでもあるかもしれません。他社の悩みを一緒に見て、考え、自社のデザイン改善に活用しましょう。ぜひこの機会に日頃気になっている問題や課題をご相談ください。 ※社外秘等のデザイン相談については個別相談にてお受けいたします。

- 1 日時：平成27年10月1日（木） 14：00～16：30（13：30から受付）
- 2 会場：横浜市都筑区役所6階大会議室（<http://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/>）
- 3 対象：横浜市内の中小企業
- 4 費用：無料
- 5 締切：平成27年9月25日（金）

詳細・お申込みはこちら → <http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/shien/sien-c/event/>

お問合せ先 横浜市経済局工業技術支援センター

電話：045-788-9000 FAX：045-788-9555 E-mail：ke-kogyogijutsu@city.yokohama.jp

⑦

金沢産業団地の秋の祭典 2015PIAフェスタ

10月23日（金）～24日（土）開催！ <（一社）横浜金沢産業連絡協議会>

金沢産業団地の秋まつり「PIAフェスタ（ピアフェスタ）」を次のとおり、開催いたします。参加型・体験型のイベントや見て楽しいステージイベントの開催、金沢産業団地企業の製品販売（カステラ、レーズンサンド、総菜ほか）、模擬店、問屋直売企業の出店が予定されています。今年は横浜市立大学の学生さんに新たなイベント企画・運営の協力を頂き、ハロウィンに関係した参加型イベントを現在企画中です。そのほか、ステージ、広場、アプローチなどで、各種出し物、参加型並びに体験型イベント、物販、バザー、展示等が行われます。金沢産業団地を知ってもらいながら、色々楽しめる内容となっています。市工連会員企業の皆さまのご来場をお待ちいたしております。

開催日時：10月23日（金）10時～21時、24日（土）10時～18時

会 場：横浜市金沢産業振興センター（所在地：横浜市金沢区福浦1-5-2）

主 催：（一社）横浜金沢産業連絡協議会、横浜シーサイドフォーラム

共 催：（公財）横浜企業経営支援財団

主なイベント（予定）：

○23日（金）

お神楽（富岡八幡宮）、小学生サッカースクール、個人参加型フットサルイベント、海外研修生による出し物、カラオケ大会、赤十字による献血活動、模擬店ほか

○24日（土）

飛行機（紙飛行機）を作って飛ばそう、ハロウィン参加型イベント、テニスダブルス練習会、八景島のペンギン展示、大道芸、地元のお囃子の披露、地元の学校や団体等によるステージでの演奏やダンス披露等、メガ（巨大）ジェンガ等参加型ゲーム、ヨーヨー釣り、子供向けエアー遊具、防災フェスティバル（消防車展示・子供用防火服着用体験等）、抽選会ほか

詳細は、下記ホームページにてご確認ください。 <http://www.sanrenkyo.jp/>